

12月 まちの相談カレンダー

●美波町地域包括支援センターでは、各地域へ出向いて総合相談を行っています。

内容：健康相談・介護相談・血圧測定・講師による体操

12月		
10	水	山河内公民館 (10:30~12:30)
11	木	由岐田井公民館 (10:30~14:00)
12	金	恵比須浜集会所 (13:30~15:30)
19	金	志和岐公民館 (10:30~14:00)

2日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
4日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
		行政相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
5日	金	人権相談 (9:00~12:00) 日和佐公民館
		人権相談 (13:00~15:00) 由岐老人福祉センター
9日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
11日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
16日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
18日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
25日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター

●教育委員会からのお知らせ

12月定例教育委員会開催の日程について

—— 記 ——

日時 平成20年12月26日(金)
午前9時00分~

場所 美波町役場本庁 教育委員会横会議室

町民文芸

由岐句会

釣瓶落し西の浦町灯りけり
こまめなる母の近道竜の鬚
あたたかき人の言葉や帰り花
寒がりの妻はやばやと冬支度
燃え尽きず沈む夕日と秋惜しむ
すすき野のさざ波を航く飛行船
里の花切り立つ崖の石路は黄に
返り花その一輪を惜しみけり
冬隣羽根透けてきし島の蝶
寺新築大師ほほえむ菊日和
蟻螂のふり上げし鎌衰えす
秋深む眉山ぐぐつと後ずさり
甘藷掘りや園児の笑顔みて飽きず

木岐句会

時雨寒口数へりし綱干し女
色鳥の来よと願いつ針仕事

青山 文夫
幸子

子ども俳句

すすきのほ風に吹かれて飛んでいる
庭の柿オレンジ色でかわいいな
秋の空みず色の空くもがけない
つげの実がまあるい顔してならんでる
秋のバラとげがちくちくでもかわいい

木岐小三年 栗田 美子
木岐小二年 加藤 はゆ
木岐小二年 平山 あすみ
木岐小二年 栗田 さき
木岐小二年 吉田きよつげ

日和佐短歌会

もういない夫の気配を後背に思い出しつつ
出稼ぎのクーニヤン窓に吾は烟にオハヨ天好挨拶交わす
秋祭り走る太鼓の静と動力メラは撮りぬ一瞬の間を
生かされて今日の一日を脳トレにジグソーパズルに挑戦の吾れ
桜かと目を疑える樹氷なり石鎚山上いつペンして冬
吹筒の花火は夜空彩りてデキタンドシタン歓声たえず
花すすきえんじの菊を添えて生け子ら幼き日のお月見思う
老年に向いてあゆむ日々なれど楽しく語り感謝忘れじ
早稲を刈りあとに蒔きたるコスモスが穡りの中にあわて祖母呼び
庭に出て一人遊びの孫のそば柿落ちびつくりあわて祖母呼び

田川 幸枝
谷崎 吉加
山本 テル光
鈴木 テル子
福井 郁子
栗林 和子
豊崎 マツ子
中野 マツ子
小野 瑛子
本庄 多子
小延 恭弘

投稿(短歌)

下町 昭



町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、総務企画課(☎77-3611)まで連絡をお願いします。原稿は毎月10日までに提出してください。

沖荒れて蜚四・五人の落葉焚き
神木の苔むす注連や秋日落つ
秋の逝く夫婦遍路の置きみやげ
たらちねの妣と語らふ草紅葉
朝寒や笑顔で会釈登校児
門に置く鉢の城の土手 徳島城
石垣に白萩こぼるものより紅葉せり
鴉啼る猫悠然と畦渡る
釣糸の風にそよぐや秋の海
柞実づく音色の比べ今昔
峽染まる野天の風呂の隅にあり 奥鬼怒にて
夕澄みて峽は浄土に後の月
気まぐれに筆とり遊ぶ夜長かな

日和佐句会

余生なほ律義に生きて帰り花
駅に買つ疵ある地もの青みかん
湾めぐり伊根の舟屋に時雨降る
風の道見えて芒の揺れ移る
あまねく陽軒を余さずつるし柿
飛べ飛べと風がうながす杜鵑草

岡本 真砂
福井 咲希
白河 輝女
中川 美鈴
本庄 潮乃
田川 幸枝

志尾 多磨子
中崎 小夜子
山下 美千子
山井 恒清
坂井 嘉市
谷本 静枝
岡本 夫佐子
浜名 文子
森 延子
名田 延子
勝田 高春
湊 とおる